



「特別支援教育」ってなんだろう？

特別支援教育とは、特別な配慮を必要とする子どもに対して、今どのような支援が必要なのか実態を把握し、適切な指導及び必要な支援を行うものです。特別支援学級だけでなく、通常学級でも特別支援教育は行われます。「自分はできないな。ダメだな。」という気持ちより「やったー。できるようになった。」「がんばってみようかな。」と思えるように、学校と家庭が協力し、子どもたちを支えていけたらと思います。普段の生活の中で、お子さんが困っている様子はありませんか？少しでも気になることがありましたら、遠慮なくご相談ください。お子さんが学校生活を楽しく過ごせるように一緒に考えていきましょう。

☆支援までの流れ☆

お子さんのことで気になることがある。

まずは
相談！

- こだわりが強い。
- 急な変更気持ちの切り替えができない。
- 整理整頓が苦手で、机の周りに物が散らばり、なくしものが多い。
- 1対1では理解できるが、集団の中で話を聞くことが苦手。
- 困った場面でパニックになることがある。
- 友達とのトラブルが多い。
- 文を読む際に、行をとばして読むことが多い。等

○特別支援コーディネーター（特支 Co）

保護者の相談窓口となります。気になることがありましたら、学校に電話してください。まずは、話しやすい学級担任への相談でも大丈夫です。来週から始まる個人面談の際に、担任に相談されてみてください。

○校内委員会

学校生活の様子をもとに、具体的な支援の在り方を校長・教頭・教務・特支 Co・養護教諭・担任等で話し合います。

必要に応じて外部の
専門機関と連携

具体的な支援の実施

☆学びの場の変更☆

通常学級から通級指導教室への入級、特別支援学級への「学びの場を変更する」ことを希望される場合、

今年度も、南長崎小学校全職員がチーム一丸となって、子どもたち
手続きが必要となります。年度途中の変更はできませんので、来年度から特別支援学級に学びの場を変更することを希望している場合には、9月までにお知らせいただき、書類を11月までにそろえる必要があります。来週からの個人面談の際に、担任に相談してください。